



Weekly Report



インスピレーションになるう

クラブ・テーマ Participate Actively, Engage Rotary, Change Lives
「積極的に参加し、ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」

会長 原田晃博
幹事 津多一幸

例会場：割烹「ふな又」 例会日：第2・3・4木曜日
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

原田晃博年度 第27回 通算2687例会

平成31年3月28日

会長挨拶

第56代会長 原田晃博

皆様こんにちは！
日頃よりロータリー活動にご理解、ご協力を戴き感謝申し上げます。いつも、ありがとうございます。



さて今週の「心に刺さる言葉」をご紹介します。ズバリ「しつけ」についての名言です。皆様は哲学者であり教育者でもある森信三さんをご存知ですか？ご存知の方も多いと思います。森信三さんの言葉です。

しつけの三大原則

- 1、朝のあいさつをする子に。それには先ず親の方から誘い水を出す。
- 2、「ハイ」とはっきり返事のできる子に。それには母親が、主人に呼ばれたら必ず「ハイ」と返事すること。
- 3、席を立つたら必ずイスを入れ、履物を脱いだら必ずそろえる子に。

何か思い当たる点がありますが、皆様の中にもいらっしゃるでしょうか？私自身は3つ目です。私の娘が通っていた幼稚園時代の事を思い出しました。娘が年中さん（たぶん）のある日、私が会社から帰宅し玄関を開けた時に小さい靴が揃えられて、私の方につま先が向いてありました。細君に確認したところ「私はしていない」という事は娘が靴を揃えたという事でした。小さい玄関にしゃんとした小さい靴。大人の靴はあっちこっちを向いています。愕然とした記憶があります。それ以来、娘を見習い靴を揃えようとしております。恥かしながら親が娘に育てられています。そんな娘も二十歳。未だに揃えております。

話は変わりますが、家庭から会社に置き換えた場合はどうでしょうか？当社だけでしょうか？現状は全く同じです。「しつけの三大原則」は如何なる所にも当てはまります。今日から変えて行く所存であります。

「靴を揃える事は心を揃える事」につながる。（どこかで聞きました。）

- ・3月13日に開催しました3クラブ合同例会について、ホストクラブの蓮田RCより収支報告が届きました。残金に関しましては各クラブ名義でロータリー財団のポリオ寄付に充てられます。
 - ・岩槻ゴルフ連盟主催による第44回岩槻チャリティゴルフ大会が開催されます。参加申込をお待ちしております。
日時 5月15日（水） 会場 紫あやめ36
申込 4月13日まで
 - ・公益財団法人米山梅吉記念館より館報と春季例祭、賛助会入会、「伝記米山梅吉ものがたり」、米山梅吉記念館創立50周年記念式典のご案内が届いております。
 - ・地区青少年育成・インターアクト委員会より韓国青少年交流訪日団受入についての御礼が届きました。
 - ・ハイライトよねやま228号のご案内。
 - ・さいたま観光国際協会よりIECニュースが届きました。
 - ・岩槻東と大宮東より月間予定表が届きました。
 - ・大宮西、大宮東、大宮北東より4月の例会予定表、大宮西より週報が届きました。
- 以上

委員会報告

親睦委員長 鈴木 隆

4月18日（木）は靖国神社参拝・見学と浅草への移動例会です。皆様のご出席をよろしくお願ひ致します。

日時 2019年4月18日（木）13:00
集合 埼玉りそな銀行岩槻支店前



青少年育成委員長 増岡昌行

・3月23日から5泊6日で韓国を訪問していた岩槻高校インターアクトクラブの学生が本日無事帰国致しました。

・次年度インターアクト協議会のホストを岩槻高校が務めるにあたり、岩槻クラブとしましても全力でバックアップしたいと思いますので、ご協力を宜しくお願ひ致します。



幹事報告

幹事 津多一幸

- ・4月のロータリーレートは引き続き1ドル110円です。
- ・次年度地区国際奉仕委員会よりフィリピンRI3800地区向け支援案件リストが届いております。



桃園経国RC

姉妹締結しております、台湾の桃園経国ロータリークラブの周年記念式典が開催されます。申込は国際奉仕・交流委員会までお願ひします。

式典日程 2019年5月19日（日）16:00~18:40
式典会場 鉞宴會館 桃園市桃園區德華街128號

会長エレクト研修セミナー(PETS) 報告

会長エレクト 三浦宣之

3月14・15日の2日間、ラフレさいたまで行われた国際ロータリー第2770地区 2019～2020年度会長エレクト研修セミナー(PETS)に行っていました。



次年度R I会長はマーク・ダニエル・マローニという方で、出身はアメリカアラバマ州のジケータロータリークラブです。税法・遺産・農業法を専門とする法律事務所の社長で、大手農業経営者の顧問弁護士でもあります。1980年にロータリークラブに入会し、以来R I理事、2004年大阪国際大会委員会のアドバイザー、2014年シドニー国際大会の委員長などを務めました。

次年度ガバナーの小林操氏は越谷北ロータリークラブの所属で、税理士の仕事をしています。

◆2019～2020年度R I会長テーマ 地区活動方針 『ロータリーは世界をつなぐ』 (Rotary Connects the World)

◆2019～2020年度地区運営方針 『ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ』

◆2019～2020年度地区目標

- ・世界ポリオデー10月24日に全クラブがイベントを開催し寄付を奨励する
- ・クラブ戦略計画(又はビジョン)を作成し年度計画に掲載する
- ・全クラブが会員100% MY ROTARYに登録する
- ・全クラブが「ロータリー賞」に挑戦する
- ・会員増強維持、インターアクト・ローターアクトの人数を増やし共に積極的に活動する
- ・財務の適正化、クラブ活性化に励む

◆2019～2020年度年次目標(国際ロータリー)

- 優先事項1の目標：人々が手を取り合うのを促す
1. クラブや地区内のリーダーの積極的参加を促すプロセスを強化する。
 2. 既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することで、クラブ会員の増加を図る。
 3. 新しいクラブを結成する。
 4. 女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクトのロータリークラブ入会を促し、会員増加を図る。
 5. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間および他のロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する。
- 優先事項2の目標：行動する
6. ポリオ撲滅活動においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える
 7. 地区財団活動資金(DDF)を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオ・プラス、ロータリー平和センターの資金とし、地域社会および海外でのプロジェクトを増やす。
 8. 年次基金とポリオ・プラスへの寄付を増やしつつ、2020年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる。
 9. ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進する。

2019～2020年度地区数値目標

1. 会員数 2770名
2. 出席率 90%以上を目指す(メーキャップの活用)
3. ロータリー財団寄付
年次寄付 会員1名 200ドル
ポリオ・プラス基金 会員1名 50ドル
4. 米山記念奨学会基金
会員1名 25000円(普通寄付5000円、特別寄付20000円)
5. 青少年交換学生 12名
6. クラブポリオデー開催数 74クラブ 100%
7. ポリオデー等イベント募金目標額(上記ポリオ・プラス基金とは別) クラブ会員 @50ドル以上

小林ガバナーエレクトの思いとしては、ポリオを最優先で行い、そしてそれを盛大に宣伝してもらいたい。そしてクラブを活性化し、会員増強につなげてもらいたい。

次年度ガバナー補佐報告

第4グループ次年度ガバナー補佐 小田光司



国際ロータリー第2770地区 2019～2020年度会長エレクト研修セミナーに出席して参りましたのでご報告致します。



スマイルBOXより

メンバー(50音順)

小田光司 小林 篤 鈴木 隆 鈴木真樹
関根信行 田畑寛樹 津多一幸 出山知宏
原田晃博 増岡昌行 三浦宣之

❀ご芳志ありがとうございました❀

スマイル報告

本日のスマイル合計	13,000円
年間累計額	505,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	11		2	46.43%